

第3回 東松島市地域支え合い推進委員会議事録【要旨版】

開催日時：平成30年3月12日（月）午前10時～午前11時40分

開催場所：東松島市老人福祉センター 集会室

協議事項 議題1 地域支え合い研修会報告について

議題2 生活支援体制整備の進捗状況について

①平成29年度の活動報告について

②平成30年度の事業計画について

③地区ごとの生活支援体制整備事業の進め方について

④地域資源の啓発及び生活支援コーディネーターチラシについて

議題3 支え合いフォーラムについて

議題4 その他

議題1 地域支え合い研修会報告について

平成29年12月に赤井地区、平成30年1月に市コミュニティセンター及び小野市民センターで支え合い研修会を開催。1月の研修会では地域ごとに活動していることや、今後してみたい地域活動について意見交換を行った。いただいた意見に基づき、来年度以降地域での話し合いで情報共有し活動に取り組んでいきたい旨報告。

議題2 生活支援体制整備の進捗状況について

①平成29年度の活動報告について

29年度は地区担当ワーカーがサロン活動の支援や、集いの場として100歳体操の支援を行い新規の27ヶ所が立ち上がった。また、地域資源や市内商店等の配送サービス等の調査も実施し、社協便りに情報掲載を行った。

②平成30年度の事業計画について

今年度は、生活支援体制整備事業は手探り状態であり、反省点も多かった。今後は積極的に地域に入り、事業の啓発や活動の把握に努めていく。

③地区ごとの生活支援体制整備事業の進め方について

生活支援コーディネーターが地域活動に参加し、活動されている方々の情報共有の場を作り生活支援体制整備事業の推進を図っていきたい。委員から、その中で地域の方々にどのように事業に関心を持ってもらうかが重要。誰に関わってもらうか決めつけず、出来る人ができる範囲で行うくらいの感じで良いと思う、伝え方を間違えるとやらされ仕事になってしまう等の意見があった。

④地域資源の啓発及び生活支援コーディネーターチラシについて

生活支援コーディネーターについてPRチラシを地域に入る時にお配りし、コーディネーターの役割を地域の方にご理解いただき活動を推進していく。チラシのなかに、活動に参加する人も「楽しくて、ためになる！」など関心を持ってもらえるようなキーワードが入っていると良いのではとの意見をいただいた。

議題3 支え合いフォーラムについて

30年10月頃に支え合いの地域づくりの推進を目的に「地域支え合いフォーラム」を開催したい。委員からは、発表の時間調整を行い聞いている方が飽きないような工夫が必要との意見や、個別ブースを作り直接来場された方に活動内容を伝えたり質問したりできるのも良いと思うとの意見があった。

議題4 その他

来年度から地域包括支援センターが東部地区（赤井、大曲、矢本東）と西部地区（矢本西、大塩、鳴瀬地区）の二つになることについて東松島市から説明を行った。